

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	魚沼市家庭教育支援チーム (呼称: 魚沼の子育ちを考える会 )
活動開始年度	平成30年度
活動拠点	魚沼市内
活動範囲	市内全域
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 ) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )
組織体制	<u>7</u> 人 元保育士 1人、保育士 2人、元学童保育指導者 1人、 子育て経験者 2人、現在子育て中の母親 1人
具体的な活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他( )
	<p>・講座の開催</p> <p>子育ての困り感や育てにくさを感じている保護者を対象に、親が子どもにわかりやすく具体的で効果的な対応を身につけることで悪循環をたち、親子で日常生活をより穏やかに送れるよう親をサポートする講座を開催しています。</p> <p>本年度は私たちの会で出来ることとして、ペアレントトレーニングを開催しました。</p> <p>また会員のスキルアップを目的に「家庭教育支援者養成講座」に参加したことで、市の生涯学習課の協力を得て子育て講座を実施できました。</p> <p>・定例会の実施</p> <p>毎月の定例会で会員同士の情報の交換と共有を図っています。</p>

<b>活動の成果</b>	<p>6回講座の回毎に簡単な課題を宿題として、感想も書いてもらいました。</p> <p>参加者からは、「子どもと接するときに、心にゆとりがもてるようになった。」「子どもを褒めるための工夫ができるようになった」など講座に参加する前と後で確実な変化があるとの報告を頂いています。</p>
<b>活動において苦勞した点や課題</b>	<p>活動当初は、未満児をお持ちのお母さんたちを対象に、親子遊び広場を隔月で実施したり、白鳳大学の潮見教授をお招きして、0, 1, 2歳の子育ての講演会を開催したりしていましたが、財源が無いため会員の自己負担で実施をしておりました。</p> <p>また会員の高齢化等で会員数が減少しており、若い世代中心に取り込み、会の規模の拡大が課題です。</p>
<b>今後の活動目標</b>	<p>今年も子育て講座の実施と家庭教育支援者スキルアップ講座の受講を予定しています。</p> <p>小学校の保護者等、どなたでも参加できるような気軽なおしゃべりの場を提供するような活動など、少しずつ活動を増やしていこうと考えています。</p>
<b>問合せ先</b>	<p>(部署・氏名等)魚沼市教育委員会 生涯学習課</p> <p>(TEL)025-794-6073 (E-mail) syogaigakusyu@city.uonuma.lg.jp</p>